

## Ⅲ.「陶磁器・漆」基礎講座

2019年 11月15日(金)～11月17日(日)

今年度3回目の実践コースは、陶磁器と漆工品の保存・修復について学びます。陶磁器と漆工品は、伝世品の中でも代表的なジャンルでありながら、不可逆的な修復が難しい分野とされ、長く議論の対象となってきました。今回は素材としての陶磁器・漆工品を学び直し、修復の現場に立つ先生方に実践例を講義して頂くと共に、活発なディスカッションを展開して頂く予定です。是非ご参加下さい。



## 募集概要

- 会場：黒田記念館 1階セミナー室
  - 定員：30名
  - 申込締切：11月1日(金)  
※期日前でも定員になり次第締切
  - 受講料：JCP会員 24,000円  
非会員 30,000円  
JCP学生会員 15,000円  
非会員学生 21,000円
  - 参加資格：文化財修復技術者・保存担当者・学芸員など専門家/現在非専門家であっても専門家を目指す者(学生含む)文化財領域での活動を希望する者
  - 申込方法：裏面の申込用紙に必要事項を明記の上、JCP事務局まで郵送・FAX・メール添付にて送信願います。
- 主催：特定非営利活動法人 文化財保存支援機構  
共催：独立行政法人国立文化財機構 東京国立博物館  
後援：公益財団法人 文化財保護・芸術研究助成財団 / 公益財団法人 日本博物館協会 / 国立大学法人 東京藝術大学  
一般社団法人 文化財保存修復学会 / 文化遺産国際協力コンソーシアム / 日本文化財科学会

## スケジュール

## 11月15日(金)

- 9:20 受付開始
- 9:30 オリエンテーション
- 9:35 講義「東洋陶磁の概観」(仮)  
講師) 森由美先生(陶磁研究家)
- 12:35 昼休憩
- 13:45 講義「陶磁器の修復」(仮)  
講師) 北野珠子先生(東京藝術大学大学院准教授)

## 11月16日(土)

- 9:30 講義「陶磁器の素材について」(仮)  
講師) 村上夏希先生(帝京大学文化財研究所助教)
- 12:30 昼休憩
- 13:45 ディスカッション「陶磁器と漆工品と立体作品と出土品」(仮)  
登壇者(予定)：  
石原道知先生(武蔵野文化財修復研究所所長)  
北野珠子先生、野中昭美先生(東京国立博物館研究員)  
松本達弥先生、村上夏希先生、森由美先生  
※アイウエオ順

## 11月17日(日)

- 9:30 講義「漆工品の修復」(仮)  
講師) 松本達弥先生(東京藝術大学非常勤講師)
- 12:30 昼休憩
- 13:45 講義「漆の素材について」(仮)  
講師) 神谷嘉美先生(金沢大学助教)
- 16:45 終了

※スケジュールは予定です。変更されることもあります。

お申込み  
お問い合わせ

NPO 法人 文化財保存支援機構 (担当：八木) TEL：03-3821-3264 / FAX：03-3821-3265  
〒110-0008 東京都台東区池之端 4-14-8 ビューハイツ池之端 102 号室  
E-mail：jimukyoku@jcpnpo.org URL：http://www.jcpnpo.org